

フェンシング選手権大会

フェンシング競技リハーサル大会



迎春

北京オリンピック出場をめざして

—— フェンシング選手・成田 絢子^{ひらこ}さん

フェンシングで世界を舞台に活躍する合川出身の成田絢子さん。子どもの頃からこの競技に親しみ、高校、大学でも活躍。卒業後は世界選手権などの大きな大会で好成績を収めてきました。カタールで開催されたアジア大会では女子エペ団体で銅メダルを獲得、北京オリンピック出場への夢が広がっています。（3頁に関連記事）

合川体育館で開催された第59回全日本
フェンシング選手権大会(12/22-25)の会場で



広報 [No.43]

きたあきた



[1日.16日 月2回発行]

2007年

謹賀新年



明けましておめでとうございます。
市民並びに関係機関・団体の皆様方におかれましては、希望に満ちた、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
さて、平成19年が始まりました。本年はさらなる行財政改革を進め、合併効果が実感できる施策、市民の皆様が一体感を深められる施策を念頭に、様々な政策課題に取り組んでまいります。

主な取り組みとして、北秋田市民病院(仮称)の第二次造成工事及び本体工事の着手をはじめ、観光振興策として、マタギや森吉山、大太鼓などの特長ある資源の活用と、あきた北空港や秋田内陸線との連携を進めてまいります。さらには、企業や大型商業施設等の誘致活動を強めながら地元商工業の活性化に結びつけるとともに、国の新農業政策に対応する集落営農組織結成等の新たなチャレンジへの支援など、市の中核となる産業の育成を積極的に推進してまいります。

また、今年は待望の秋田わか杉国体が開催される年とともに、第59回全国植樹祭開催の前年にもあたりますので、2年連続となる全国規模のビッグイベント成功に向け、市民の皆さんとの協働により取り組んでまいりたいと存じます。

おわりに、市民の皆様には、今後とも積極的にまちづくりにご参画を賜りますようお願いを申し上げますとともに、本年が皆様にとってより良い年となり、そして健康で幸せな一年となりますようご祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。

平成十九年 元旦

北秋田市長

岸 部 陞

一歩づつ近づくオリンピック出場の夢

ドーハ・アジア大会での銅メダル獲得を報告し成田絢子さん



カタールの首都ドーハで開かれた第15回アジア大会フエンスング競技・エペ団体で銅メダルを獲得した本市・合川出身の成田絢子さん(東京都、25歳)が20日、父で市フエンスング協会会長でもある政志さん(合川高校教頭)とともに、報告のため岸部市長を訪問しました。

アジア大会は12月1日から15日までの日程で行われ、フエンスングエペ団体は第13日目に行われました。成田さんは、池端志津香(28、京都・平安高校教員)、武山佳恵(23、

ワセダクラブ)の両選手とともに団体戦に臨み、準決勝で強豪韓国に惜しくも敗れましたが、見事銅メダルを獲得(優勝は中国)、また、個人戦でも10位という成績を収めています。

成田さんの実家は李岱。フエンス

【略歴】
昭和56年1月生まれ。合川李岱出身。合川西小、合川中、聖霊短大付属高校を経て立命館大学文学部卒業。現在(社)日本フエンスング協会事務局勤務。小学校時代からフエンスングに親しみ、現在は世界の舞台で活躍されています。



▲岸部市長にアジア大会でのメダル獲得を報告する成田さん(20日、市役所で)



▲メダルを手に、団体戦のメンバーと。左から池端志津香選手、成田さん、武山佳恵選手(13日、ドーハでの表彰式で)

▲お父さんから指導を受け、スポ少でフエンスングを始めた頃(合川西小3年時)



ングの選手・指導者として知られる父・政志さんの指導で合川西小3年生の頃からフエンスングに親しみ、小・中時代、各種ジュニア大会で入賞しました。

合川中ではテニス部に所属しましたが、同競技の強豪校の一つとして知られる秋田市の聖霊短大付属高校に進学後は、「合川の実家に帰れるのは月に一回程度でした」というほどフエンスングに打ち込みます。

成績も、全県高校総体女子エペ個人連覇(2・3年)、インターハイでも2年時にベスト16、3年時には4位などと活躍、同競技の名門・立命館大学に進学しました。

大学時代も、「一番の思い出」と話す大学4年時の平成14年全国日本学生選手権女子エペ団体の優勝をはじめ、多くの大会で上位の成績を収めています。また、同年にはナショナルチームのメンバーに選ばれ、ポ

トガルで開催された世界選手権に初参加しています。

大学卒業後(社)日本フエンスング協会の事務局職員として勤務しながら平成16・17年の全日本選手権では準優勝、また、平成15年以来ワールドカップに毎年参戦、オーストリアワールドカップ(H17)では8位、今年イタリア・トリノで開催された世界選手権では、団体で過去最高の8位入賞の原動力となり、世界でも頭角を現しています。

成田さんは、銅メダルを披露しながら、「前回のアジア大会には出場できず悔しい思いをしましたが、初参加のドーハ・アジア大会で国際大会としても初めてのメダル。とても貴重な経験をさせていただきました」と報告していました。

また岸部市長は、「たいへんな名誉。北秋田市は各分野で多くの優れた人材を輩出しているが、成田さんもその一人。後に続く人材が出てくることを期待している」と活躍を称えました。

日本のトッププレイヤーとして活躍する成田さん。2008年北京オリンピック出場も夢ではなくなってきています。市出身の女性としては初のオリンピック選手誕生のために市民みんなで応援しましょう。がんばれ成田!



戸嶋悦男さん(60)

秋田県アーチェリー協会理事長。アーチェリーの経験はないものの、旧阿仁町が国体アーチェリー会場に決定後設立された、阿仁アーチェリー協会の会長として同競技の普及などに尽くされ、平成16年6月から同職に就かれています。

また今年4月からは、市体育協会理事、陸上競技協会の副会長も歴任されています。現在、特別養護老人ホーム山水荘施設長。



▲阿仁吉田特設競技場で行われるアーチェリー

いますが、オーロラビジョン（大きなテレビ画面の装置）を導入し、的を大きく映し出して観客を喜ばせている大会もありました。

市長 ほかの会場で問題点はありますか。

成田 フェンシングは特に問題はありません。合川体育館は床面積を広げましたし、観覧席も600席あり、一つの会場で開催できますので大丈夫です。

細田 バレーの鷹巣体育館も、2000人の観客に対応できるので

請をしないことなどから、さらに100人程度のスタッフが必ずです。

縦走競技は、「山岳」のことばのイメージとは異なり、登山靴を履いての競技ではありません。「重りを背負って山を走るマラソン」と思っていた方が早いかもしれません。そのため、コースとなる登山道はすべて、石などのでこぼこを整地し、自然にやさしいヤシの繊維でできた特殊なマットを敷いて整備します。

5月には完成する「クライミングボード」(山岳フライング競技)

赤石 また、兵庫国体のコースは山頂部まで車道がありましたが、森吉山のコースには車道がありません。そのためゴール会場との行き来に車が使えないため機器の運搬や選手の輸送も課題です。選手にはゴール後、重りの入った荷物を



細田敏明さん(70)

市バレーボール協会顧問。

昭和45年から62年まで旧鷹巣町バレーボール協会会長を務められ、大館・北秋田バレーボール連盟の設立などにも尽力されました。

バレーボールを始めたのは昭和の合併前の鷹巣中学校時代。昭和28年、大館鳳鳴高校2年時には、徳島国体で優勝、大学(日大)でも関東六大学新人戦で準優勝するなど活躍されました。

を背負ったまま歩いて降りてもらうことになりませんが、寒さ対策なども必要です。

一方、クライミング競技は、森吉支所裏の運動公園に「クライミングボード」という高さ15mと見上げるような人工の登はん壁を設置して行ないます。完成するのは今年5月頃。それができれば市民の皆さんにもよりこの競技に関心を持つていただくことができるでしょう。

市長 縦走競技については、車が入れないとなると救護体制もたいへんですね。

赤石 救護車として4輪駆動車を入れ対応することになります。また、縦走競技は、ゴール付近に観客は入れず、スタート地点しか見られないことから、ゴール付近も映像で流したいと考えているのですが、会場は通信環境の悪い山の中。技術的なことも含め、どうするかを検討中です。

支障はありません。

赤石 縦走競技は、先に述べたような課題がありますが、クライミング会場は森吉支所の裏手にあるスポーツ公園内。会場としては十分な広さもあります。競技は、軽快な音楽を背景にDJによる紹介で選手が登場する独特の雰囲気の中で行われます。

高さ15mの逆勾配のボードを素手で登る迫力には圧倒されます。ただ、屋外のため、見る人たちのことを考えて雨天にも配慮しなければと思っています。

市長 国体には、本市をはじめ有望な選手も多数出場するようですね。期待される選手・チームや競技の特徴についてご紹介いただけますか。

強化指定チーム「鷹巣クラブ」(成年男子9人制)

細田 鷹巣体育館での成年女子9人制には、にかほ市のTDKが出



成田政志さん(60)

北秋田市フェンシング協会会長。県の協会では副会長を務められています。昭和37年に競技開始後、高校・大学・一般(成年)の選手・監督を務められ、平成14年には国体30回出場を果たされました。選手として全国大会優勝1回など。監督としては団体だけでもインターハイや国体など12回の優勝を数えるなど、名指導者として知られています。

全県でも有数の施設 アーチエリー阿仁吉田特設競技場

戸嶋 アーチエリーは、平成17年に完成した阿仁吉田の特設競技場で行われます。会場の広さは約2万㎡。駐車場の収容台数は600台、観覧席も600人収容と、国体会場として十分な規模です。

今年6月には、リハサル大会として『第39回全日本社会人ターゲット選手権大会』を実施しました。全国から約100名の選手が参加し行われましたが、阿仁地区をはじめ市民の皆さんの協力にも支えられ、概ねスムーズな運営ができたと思っています。

アーチェリーは、緊張感と集中力が必要なスポーツ。国体では、ターゲット(標的)という種目が行なわれます。この種目は、70m先にある直径122cmの的に向かって矢を射るもので、試合中は選手の



赤石光悦さん(58)

森吉山岳会副会長。山と自然を愛し、地元森吉山を中心とした登山歴も長い。山岳会の会員歴も35年ほど。昭和50年9月には、第1回東北総体山岳競技が、また平成17年には32回目の同大会が森吉山で開かれ、運営に尽力されました。現在は、国体本番に向けて大会役員の取りまとめなどに奔走する毎日です。北秋田市森吉支所企画総務課長。

場します。秋田県代表チームに市民の皆さんからもぜひ熱い応援をお願いします。

また、成年男子9人制には、県の強化指定チームにもなっている鷹巣クラブが出場します。同クラブは、昭和36年の秋田国体がきっかけで結成されました。今のチームは、主体となっている地元出身選手に県外出身選手が加わり、ムードも和気あいあい、優勝めざして一丸となつて練習に励んでいます。



昨年開催されたミニ国体で

▶本市から出場する鷹巣クラブ(成年男子9人制:会場:大館市)

バレーボールが盛んな土地柄でもあり、チームの活躍がバレーの振興にもつながります。この種目

精神状態を乱さない環境が必要ですが、リハサル大会を通じて反省点もわかりました。国体本番までにはこれらの点を解消し選手の皆さんに満足していただける会場にしたいと思っています。

競技場は、矢を遠くに飛ばすことから十分な広さと危険を防止できる環境が必要です。そのため、県内では競技場が限られ、これまでは雄和のスポーツゾーンにあるだけでしたが、最近では施設面から、県内の大会も吉田会場で開催されるようになっていきます。

県選手の成績ですが、昨年はミニ国体(東北大会)で国体初優勝を果たすなど、レベルも上がっています。

観戦についてですが、アーチェリー競技は矢を射る選手の後ろからしか観戦できないため、矢が的にあたったかどうかはわからないのも人気に影響しているようです。

数年前から各地の大会を視察して

の会場は大館市の田代ですが、北秋田市からもぜひ皆さんの皆さんに応援にきていただきたいと思っています。

赤石 お話しましたように、山岳競技のうち縦走は全国的に陸上競技の長距離選手が主体です。本市でも鷹巣高校が強化指定校となっています。兵庫国体では、白渡真由子選手(3年)が9位、熊谷彩選手(2年)が10位、総合で5位に入賞しました。

また、成年男子でも本市から入賞選手が出ています。秋田県は男女総合でも3位と、縦走は得意なのですが、クライミングは苦手。これは、練習できる施設が少ないため競技人口が少ないことが要因ですが、秋田市・八橋の県スポーツ会館と、本市の沢口公民館に設置されている施設などで練習を重ね、上位を狙ってほしいと思っています。各県とも3人が1チームとなり縦走とクライミングに2人、うち

1人が両方に出場します。大会には全国から選手・監督合わせ総勢370人が訪れる予定です。宿はすべて阿仁・森吉地区の宿泊施設に受け入れをお願いしています。チーム数は成年男子（フリー）が47、少年男子が16、少年女子、成年女子がそれぞれ15チームに選抜されています。当日は、一日600人程度の役員・スタッフが必要のため、ボランティアとしてお手伝いいただける方を募集しています。戸嶋 アーチェリーも競技人口が少ないこともあり、成年では残念ながら地元選手はいません。少年男女は、クラブ活動が行われている大館鳳鳴高校や、秋田南、横手城南高校など、中央・県南勢が中心です。鳳鳴には有望な選手がいます。選手・監督合わせ、全国から332人が参加の予定です。

「民泊」による受入態勢は90%完了（フェンシング）

成田 フェンシングには、「フルーレ」「エペ」「サーブル」という3種目がありますが、秋田国体では、成年男子は3種目の団体戦、成年女子・少年男女はいずれもフルーレのみの団体戦のみが行われます。北秋田市では、合川高校がフェ



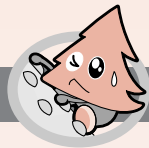
織山盛二さん(57)

ンシング強化の拠点校になっており、男女合わせて3名が強化指定を受けています。ただ、出場選手の決定はこれからで、指定選手以外でも選ばれる可能性はあります。成年男子はほとんどが同高の卒業生です。平成17年の岡山国体では合川高校の選手を主力に男女総合優勝を果たしています。わか杉国体でも本市出身の選手が一人でも多く出場し、天皇杯の得点に貢献してほしいと願っています。全国から101チーム、選手・役員総勢で約500人（うち選手約400人、役員100人）が参加します。フェンシングでも役員が足りないのでボランティアを募っているところです。

てなしなどの受け入れ態勢などについてお願いします。細田 バレーボールの場合はチーム数が少ないので鷹巣地区のホテル・旅館で対応できます。会場でのPRのためには、特産品の提供や、応援団の組織化を図りながら万全を期す予定です。そのためには、老人クラブ、婦人会、自治会など各団体や、小中学校の協力が不可欠です。後日、あらためてお願いしたいと思っています。赤石 市のPRのためにも、食材などもぜひ地元で取れたものを使ってほしいですね。縦走、クライミング両会場でもきりたんぼなどを提供したいと思っています。会場と宿泊地の距離が離れていることもあるので、選手らの輸送態勢についても今から計画を練っています。

泊は家庭、という共同民泊が主体です。民泊の良さは受け入れ家庭との交流です。泊めたチームの選手を応援したいと思うのは人情。しかし、試合のときは準備で会場に行けない、そんな悩みも調整しながら解決していけないか、と考えています。成田 先ほどお話したように、フェンシングでの選手受け入れはすべて民泊です。今は家族の数も少なく、全部面倒みるのはたいへんですが、全国からの選手と触れ合う機会ができることで、家庭にも地域にとつてもたいへん良いことではないかと思っています。受け入れ家庭も泊めた選手やチームを応援したくなるようです。

ただ、入浴などの心配があるようですが、その点についても、合川地区には温泉もあるため、受け入れ集落によっては、温泉への輸送班が決まっているところもあります。このような住民の方々の工夫や努力も、スムーズな運営のキーポイントです。



観光・物産面でのPRについては、どのようなにお考えでしょうか。はじめに観光協会の織山さんをお願いします。

鷹ノ巣駅前、阿仁前田に観光案内所を設置（市観光協会）

織山 現在考えているのは、まず市の北の玄関口として大太鼓の館周辺にPR看板を設置することです。また、鷹ノ巣駅周辺と阿仁前田には仮設の観光案内所も設置します。さらに、会場内の受付などで宿泊観光案内ができるような場所を設けられないか検討中です。

また4月頃には、ホームページで宿泊の空き状況を確認できるような事業も始める予定です。ただ、全部を実行するとすると相当の経費、



岸部市長

マンパワーも必要。しかし、ここで将来につながる観光の土台を作ってしまいたい。観光協会だけではできないので市の協力を得られないか、ぜひご検討願いたいと思っています。お土産品については、市の推奨認定を受けた特産品だけでも60種類以上もあります。これらを会場等で販売することができないか、関係者を交え協議したいと思っています。市長 他の大会会場などでは、どのように対応されていたでしょうか。戸嶋 最近では、選手らは大会に参加しても、試合が終わるとすぐ帰るといったように、行動パターン、スタイルが変化しているようです。また、あまりお金をかけないようになっているのか、会場、宿泊所以外は出歩かない。そのため、特産品なども会場で売ることが望ましいと思います。また、品切れで選手らの要望に応えられないということがないように、十分な在庫を確保してほしいと思います。成田 お土産も、その土地ならではの「印」があればすぐ手が出ます。お酒なども国体のラベルを貼るなどすればより効果的かとも思います。

伝統芸能・イベントなどで訪れる人たちの交流を

細田 私が選手として参加した徳島国体の阿波踊りは印象的でした。地元の方々との阿波踊りでの交流は忘れられない思い出です。楽しんで参加し、交流することは国体という大会の良さの一つですね。

成田 私も高知国体では「よさこい」と一緒に踊ってきました。北秋田市では各競技会場が分散していますが、難しいかもしれませんが、どこか中心になるところでやれたらいいですね。



▲例年、9月に開催されている太鼓まつり

観光協会では、太鼓まつりなど市の伝統芸能、創作芸能で各競技の選手らを歓迎できないかを模索中

らいいですね。織山 観光協会の年間イベントは定期的に終わっている時期ですが、「太鼓祭り」が例年この時期に開催しています。新年早々の実行委員会では提案してみたいと思います。成田 大太鼓の館など、各観光施設の入場券の割引などはできますか。訪れた人たちが市の施設を回って見られるようなといいのですが。市長 市のPRのためにも、観光施設での割引やイベントへの参加など、何らかの形で選手・監督の皆さんに市を楽しんでいただく方法を検討したいと考えています。「まごころ」と「笑顔」で訪れた方々を迎えることが受け入れの基本。十分に力を発揮していただけるように競技会場を整備することはもちろんですが、北秋田市を楽しみ、思い出をつくり、そして市のお土産を持って帰っていただくことが「大会の成功」につながるのだと思います。残り8カ月。市としても大会の成功に向けさらに具体的な取り組みを進めてまいりますので、皆様の一層のご協力をお願いいたします。本日はどうもありがとうございます。

（次号では各競技の見所などをご紹介いたします）

行政報告

平成18年12月定例議会は、12月12日から21日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告、提出議案についての大概質疑が行われ、14日・15日の2日間にわたって一般質問、18日からは各常任委員会で付託議案等を審議し21日に閉会しました。

今号と次号の2回にわたって、12月定例議会の行政報告についてお知らせします。

総務部関係

【総務課】

市民憲章の除幕式が、12月1日、庁舎正面の憲章碑前行われ、市三役等による除幕後、児童の代表が市民憲章を声高らかに読み上げました。

【職員課】

1次試験合格者を対象に行った第2次試験の結果、当市では行政一般職4名、消防吏員4名を来年度の採用候補者として登録しました。

企画部関係

【総合政策課】

機構改革は、9月25日、第4回組織機構改革推進検討委員会を開催し、決定事項の確認と今後の進め方について協議しています。また、「組織機構若手職員検討チーム」を設置し、今後の組織機構について3回の協議を重ね報告書が提出されております。これを受け、第5回組織機構改革推進検討委員会が開催され、若手職員からの報告も参考に協議しています。

【広報情報課】

11月8日、「平成18年度秋

田県統計功労者表彰式」が秋田県庁において開催され、当市関係では、産業経済大臣表彰1名、同省調査統計部長感謝状3名、秋田県知事表彰に3名の皆さんが受賞の荣誉に輝きました。また、県が毎年主催している「統計グラフィコンクール」に応募した鷹巣中学校生徒3名の入選の表彰も同日行われました。

【財政課】

8月22日以降の工事等発注状況は500万円以上が44件で、9億5610万3千円です。

市民生活部関係

【生活環境課】

12月6日、国民保護協議会委員17名を委嘱し第1回協議会を行い、協議会での意見等をもとに、県と協議し「北秋田市民国民保護計画」の年度内策定に向け進めていきます。

【医療推進課】

北秋田市民病院(仮称)建設事業は、平成21年度の開院に向け、工期を来年3月20日までとする第1次造成工事に着手しています。建設用地の立木の伐採、伐根処理も終了し、現在は工事用道路の補強と造成工事が行われています。

4月からは第2次造成工事に着手し、9月から病院本体の建設工事に着手予定です。設計業務は、基本設計に係る建物本体部分の平面図等の完成を受け、実施設計契約を11月28日に締結しました。工期は平成19年6月29日までとなっています。

第5回の建設委員会では病院の平面図について協議しています。また、医師確保を裏付けとした開設許可申請に向け、市と厚生連とが協力体制をとることを確認しています。指定管理者予定の厚生連側とは、今後も運営に関する合



▲北秋田市民病院(仮称)の第1次造成工事

意形成に向け逐次協議を重ねていきます。

【保険課】

平成18年度北秋田市民健康保険の新規事業として、インフルエンザ予防接種補助事業を10月15日から実施しています。実施期間は10月15日から来年の1月31日までです。

【保健センター】

11月8日、市民の健康維持と増進を図り、保健センターの運営に関し必要な事項を審議する北秋田市保健センター運営委員会を開催し13名の委員に委嘱状を交付しました。

【市民課】

10月末日現在の住民登録者数は、4万87人です。その内訳は、男1万8972人、女2万115人、世帯数は1万4870世帯となっています。

福祉事務所関係

【福祉課】

本年4月1日から児童手当制度が拡充され、支給対象年齢が、小学校6年生(12歳到達後の最初の年度末)までとなり、併せて所得制限が引き上げられ、特例により4月1日に遡及して該当者への支払いを完了しています。

「すこやか出産一時金貸付事業」は、本年10月1日からの健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、出産一時金が現行30万円から35万円に引き上げとなり、併せて出産一時金の支払手続きが改善されことから、本市の貸付制度は本年9月30日で廃止しました。

阿仁合保育園竣工式を10月23日に挙行し、保護者や地域関係者など約80人が盛大に完成を祝いました。また、前田保育園の仮設園舎は本年10月31日に、旧阿仁合保育園は本年11月16日に解体撤去工事を完了しています。

10月2日、第56回社会を明るくする運動が33団体420名が参加し、文化会館で開催されました。

障害者自立支援法により本年10月から適用される障害程

産業部関係

【商工観光課】

今年度スタートした「市特産品推奨認定制度」には、食料品41品目、工芸品等4品目の合計45品目が市推奨特産品として認定されました。

中心市街地活性化対策は、今年度、県のモデル地域選定に伴い、事業者、一般住民及び関係団体からの26名による「まちの賑わいづくり事業推進委員会」を組織し、商店街活性化のための具体的事項の検討を行い、実行に向けたアクションプランの年度内策定を目指しています。

第1回北秋田市産業祭が、10月28日・29日の2日間、鷹巣体育館を主会場に開催されました。

11月9日、市企業立地協力推進委員懇談会を都内で開催しました。

合併後第1号となる誘致企業として、クラウンメタルブレイティング(株)の大野台工業団地への誘致が決定しました。

【農林課】

今年の水稻は、生育全般を通じて台風等の大きな災害等もなく天候に恵まれ、作況指数は、秋田県及び本市を含む県北とも「100」の平年並

みとなっています。米の出荷状況は、10月末現在で1万4612トンが出荷され、1等米比率は95・1%で一部カメムシ等による品質低下もみられましたが、クズ米比率が低く食味値の高い品質の良い米が出荷されています。

畜産は、市営牧場への放牧は10月31日の鷹巣牧場を最後に終了しており、3牧場へ放牧した農家数は44戸、実頭数216頭、延べ頭数2万9246頭となっています。また、10月末現在の比内地鶏の出荷羽数及び販売額はそれぞれ、6万5000羽、販売額1億1378万3千円です。

林業関係は、木造公共施設等整備事業による掛泥及び神成交流センター建設工事を発注、年度内完成を目指して工事を進めています。

全国植樹祭は、10月4日、北秋田市実行委員会の設立総会を開催し、植樹祭の円滑な運営と市民参加の森づくりの推進等が承認されています。また、式典会場周辺の環境美化を図るため9月22日から、市内の小学校・高校・一般ボランティアによる「間伐大作戦」を7回実施しています。



▲阿仁合保育園の竣工式



「ちびっこチャレンジクラブ合同パーティー」

12月16日、異文化理解を目的に実施しているちびっこチャレンジクラブのクリスマスパーティーがおこなわれました。いつもはそれぞれの地区（旧

4町単位）でおこなわれていますが、今回は全部の教室が一堂に集まり、参加者は102名。また、指導員の先生も6名参加し、それぞれが役割分担しながらパーティーを盛り上げました。



■新刊児童図書

「あなたに逢えてよかった」
新堂冬樹・著 角川書店
もし、かけがえのない人が自分の存在を忘れてしまったら？ 記憶障害という過酷な運命の中で、二人はひたむきに生きてゆく。「忘れ雪」「ある愛の詩」に続く純愛小説三部作、完結篇。

「格差社会―何が問題なのか」
橋本俊詔・著 岩波書店
低所得労働者の増大、新しい貧困層の出現、奪われる機会の平等？。いま日本社会に何が起きているのか。

「華の棺」
西村京太郎・著 朝日新聞社
ミステリーの女王・山村美紗、没後十年。三十年来の恋人、西村京太郎が愛惜の思いを込めてつづる長編小説。

「オール1の落ちこぼれ、教師になる」
宮本延春・著 角川書店
中学3年で漢字は自分の名前しか書けず、数学は九九の2の段まで。ある出会いで運命が変わり、生徒に慕われる教師になるまでの涙の人間ドキュメント。

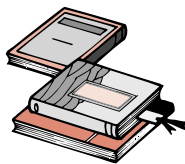
■新刊図書のご案内

「オール1の落ちこぼれ、教師になる」

宮本延春・著 角川書店

中学3年で漢字は自分の名前しか書けず、数学は九九の2の段まで。ある出会いで運命が変わり、生徒に慕われる教師になるまでの涙の人間ドキュメント。

図書館 図書室 INFOMATION



今回は森吉図書館の紹介をいたします。
森吉図書館は来館者の読みたい図書の要望に応えるように努力しております。館内に無い本は県立図書館に手配いたしますので、遠慮しないで申し出てください。

ジュニア版「涙そうそう」

吉田紀子・著 汐文社

沖縄で育った、兄いニイと妹の小さな歴史と大きな愛の物語。

「いのちの作文」く難病の少女からのメッセージ
綾野まさる・著 ハート出版
それは「いま生きていることの喜びと命の大切さ」。

▼2・3歳児向けかみしばい

「ねずみちゃんのゆきだるま」仲川道子・作
「おさんぼわんくん」しばはらち・作

▼4・5歳児向けかみしばい

「三びきのくま」イギリス民話より
「シンドバットのぼうけん」アラビアンナイトより
「五つぶのえんどうまめ」アンデルセン童話より

■お知らせ

幼児向けかみしばい、絵本もたくさんあります。お子さんの貸出カードも作れます。おじいちゃん、おばあちゃんも皆さんでお気軽にご利用ください。また、前田公民館にも一般図書、児童図書を置いてあります。2カ月に1回本を交換します。

学びの広場

- 公民館活動 ● 生涯学習
- 文化振興 ● 学校 ● スポーツ

地域で学び、活動する 皆さんを応援します

北秋田市
教育委員会

また、「童謡のころ」と題した講演では、今までにげなく歌っていた童謡にも深いこころの意味などあった事を知り、あらためて愛着を感じ歌う事が楽しく童心に返った1日でもありました。

大阿仁保育園児によるお遊戯「スギッチダンス」ではかわいいいしぐさに会場から大きな拍手が送られていました。

第33回大阿仁分館祭が11月19日、農村環境改善センター（大阿仁分館）で行われました。会場には保育園児から老人ホームもろび苑、松森延寿学級など高齢者の作品も多く展示され、訪れた方たちは、作品のできばえに感心し、見入っていました。演示では、小学生の合唱、大正琴などの発表が行われ、大阿仁保育園児によるお遊戯「スギッチダンス」ではかわいいいしぐさに会場から大きな拍手が送られていました。

地域の交流を深めて

第33回阿仁公民館大阿仁分館祭



▲大阿仁保育園の園児によるお遊戯「スギッチダンス」にも大きな拍手が送られました

多彩な芸能を一堂に

平成18年度「鷹巣地区公民館まつり」



▲坊沢公民館のダンスサークル「ゴリエアロ」

12月3日、中央公民館にて平成18年度「鷹巣地区公民館まつり」が開催されました。

当日は定期講座受講生、婦人学級など、200名が参加し、ステージ発表を楽しく鑑賞しました。

発表部門では坊沢、沢口、七日市公民館の各館長より地区公民館の活動を紹介。演示部門では栄公民館（新舞踊講座）、綴子公民館（コーラスを楽しむ講座）

（舞踊サークル）、中央公民館（朗読ボランティアやまびこ）、坊沢公民館（ゴリエアロ）、沢口公民館（舞踊同好会）、七日市公民館（新舞踊講座）、中央公民館（更正保護女性の会コーラス部）でそれぞれ活動しているみなさんが、日頃の成果を十分に披露いたしました。

子どもたちのために

阿仁地区婦人会（バザー売上の寄付）



▲婦人会から寄付を受ける阿求道会の魚住会長

11月16日、阿仁地区婦人会（三杉営子会長）より子育て支援ボランティア阿求道会（魚住吉二会長）へ、バザーの売上金が寄付されました。

阿求道会は公民館活動を支えるボランティアとして、平成10年に発足し、現在は子育て支援や青少年育成のボランティアとして積極的に活動を行っています。

この日は、阿仁公民館で寄付金が手渡され、魚住会長は「子どもを健全に育てる事業や子育て支援事業につかっていきたい」と感謝の意をあらわし、今後も積極的に活動していきたいと意気込みも新たにしていました。



ふるさとの味の発送作業を行う事務局

ふるさとの味をお届けします
合川ふるさと会「ふるさと便」
ふるさとの味をお届けする合川ふるさと会（18年度会員146人）の「ふるさと便」の発送が12月12日、大野台ハイランドハウスで行われました。
ふるさと便は、合川地区にゆかりのある方や、合川出身者、旬のふるさとの味を楽しむにしている方などに、会員制で旧合川町が昭和62年から実施しているもので、今年で20年を迎えました。
年会費は1万円、合川産のあきたこまちや、合川産比内地鶏のキリタンポセットなど年2回（10月・12月）発送しています。そのほか、毎月1回市広報も送付して故郷の話題もお届けしています。



お遊戯やだまっこでの交流のつどい

お遊戯とだまっこで交流

浦田地区いきいきサロン

市立浦田保育園の園児16名と浦田地区いきいきサロンの方々14名が12月5日、浦田児童館で交流を深めました。
交流会は園児の自己紹介からはじまり、1人ずつ大きな声で名前を言うとお年寄りが「だれそのどこのだ」と確認しながら「おっきくなつたごど」と話しながら自己紹介を聞き入りました。
引き続き園児たちが3種類のお遊戯を披露し、お腹がすいたところで、サロンの方々がつくった「だまっこ」をこちそうになり園児たちは「おいしい」と満悦の様子。
園児、サロンの方々とも有意義な一日となりました。



救助訓練を行う従業員

シーズンの安全と来客を祈願
平成18年度阿仁スキー場安全祈願祭
森吉山阿仁スキー場で12月7日、今月14日のオープンに向けた安全祈願祭と救助訓練が行われ、市、阿仁森吉商工会やスキー場関係者等約40名が出席し「今シーズンの安全と多くの来客」を祈願しました。
引き続き山麓駅舎二階乗り場後側で、ゴンドラが停止したことを想定して従業員がスキー客を救助する訓練を行いました。
同スキー場は、昭和62年にオープンし今シーズンで20年目を迎え、今年はサンシャインコースが復活しています。
また、同スキー場は、西武ホールディングスの子会社であるプリンスホテルの再構築対象事業所となっておりましたが、7日、東京都赤坂に本社がある世界有数の総合金融グループのシティグループ・プリンシパル・インベストメンツ・ジャパンに譲渡されることが決まりました。



ドライバーに安全運転を呼びかける会員

安全運転を呼びかけ
年末の交通安全・飲酒運転追放
年末の交通安全運動期間・飲酒運転追放強調期間中の12月20日、国道7号線沿いの「道の駅たかのす」で、北秋田市交通安全母の会会員20名が、交通安全のリーフレットをドライバーへ手渡し安全運転を呼びかけました。
この運動は、「飲酒運転の徹底追放」「子供と高齢者の交通事故防止」「シートベルトとチャイルドシートの着用徹底」を運動の重点とし、ドライバーの安全運転意識の啓発を目的としています。
この日は、大館方向から能代方面へ向かう自動車を対象に安全運転を呼びかけました。
また、現在、秋田わか杉国体・大会交通マナーアップ県民運動が大会が終了するまでの期間実施されています。



看板を三澤教育長に手渡す小塚支部長

市の教育施設などで活用を

建設技能組合鷹巣支部寄贈

大館北鹿建設技能組合連合会青年部がこのほど、各種表示に役立ててもらおうと、研修活動で製作した看板10枚を12月8日、市教育委員会に寄贈しました。
同青年部ではこれまで、清掃や公共施設の修繕などのボランティア活動を行ってきました。最近では「何か形に残るものを」と、各地区ごとに組織されている支部持ち回りで看板を製作し地域に寄贈、昨年はこの活動を阿仁地区で行っています。
今年も鷹巣地区が対象となり、11月18日、部員有志30人の参加で看板を製作しました。
この日、小塚寿支部長と村上常博事業部長が、看板を持参し、三澤仁教育長に「教育施設などで活用してほしい」と手わたしました。

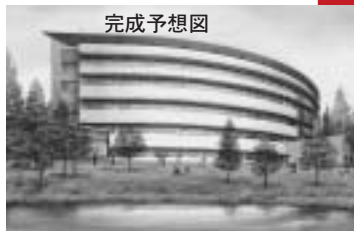


寄贈されたフェンシングの国体PR看板

わか杉国体のPR看板を寄贈

市観光協会合川支部

当市で行われる秋田わか杉国体フェンシング競技のPR看板が12月15日、市観光協会合川支部より市へ寄贈されました。
北林支部長は「国体は北秋田市をアピールする絶好の機会。国体を盛り上げていき、同時に市の観光もアピールしていきたい」と看板の作成を考案。看板は、縦150cm・横270cmで、フェンシングの試合が描かれており、選手の顔にあたる部分には裏側から顔を入れることができ、写真撮影にはピッタリ。訪れる方の人気を呼びそうです。横には「フェンシングスギツチ」も描かれています。
この看板は、選手権大会会場に設置したほか、わか杉国体のPRにも使われる予定です。



北秋田市民病院（仮称）建設事業について 〈その4〉

北秋田市民病院基本設計

現在は、基本設計に基づいて実施設計の作成に取り組んでおり、今後、建築工事へと進むこととなります。
病院建設について市民の皆様にご理解頂くため「基本設計」の内容についてお知らせします。

部門構成計画

●部門構成計画

建物は円弧状に展開した病棟と、北側に広がる診療棟により構成されています。メインエントランスは建物の東側の病棟と診療棟との結節点となります。また、メインエントランスの奥に、主要な縦動線となるエレベーターホールがあり、上階への病棟や診療棟へのアプローチはここから行います。

●平面計画

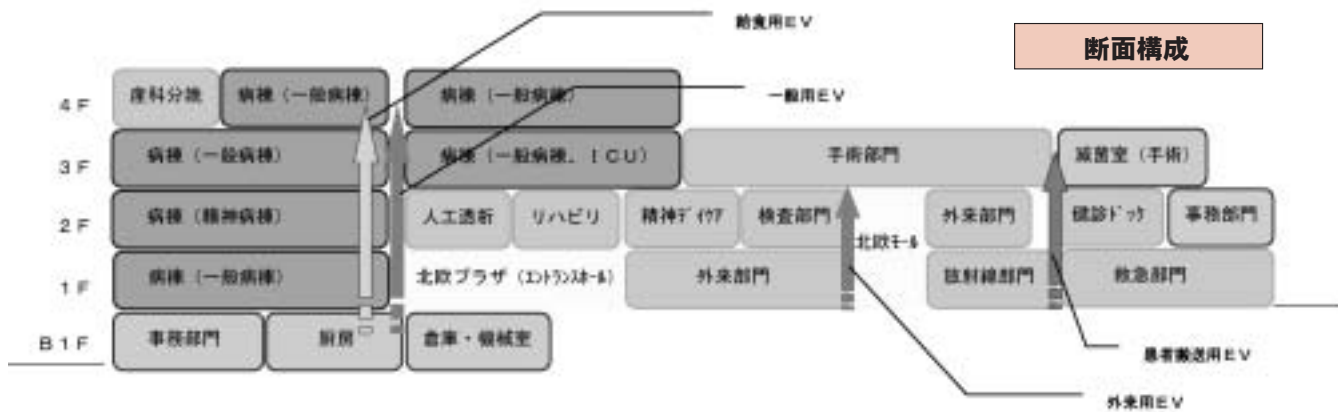
・初診患者や訪問者がわかりやすいよう、医事課は玄関エントランスホールの「北欧プラザ」の西側に面しています。また薬剤部門は医事課と総合待合に隣接して設けます。
・エントランスホールを南北に貫く2層吹抜けの「北欧モール」に面し、1階は東側に外来部門、西側に放射線部門が隣接、2階は東側に検査部門、西側に外来部門が面しています。

・3階の円弧状部分は一般病棟、北側に手術部門やICUがあり、おもに外科病棟と手術部門との連携がとりやすい配置となっています。
・4階は東側に内科系一般病棟、西側に一般病棟および産婦人科の分娩室が配置されています。

●断面計画

・メインの縦動線として患者用とスタッフ用・患者搬送用エレベーター

断面構成



エントランスホール「北欧プラザ」、総合待合・医事課

ホールを、病棟と診療棟の結節点に配置しています。おもに病棟患者はこのエレベーターを利用し、各階の入院患者・スタッフ用廊下を利用し、各検査諸室にアプローチできます。
・外来患者は正面玄関すぐ横にある外来専用エレベーターにより、2階の諸室にアプローチできます。
・メインのエレベーターは1階で救急部門、3階で手術部門に近く、緊急時の患者や搬送もスムーズに行えます。

1階の東側車寄せから正面玄関を入ったエントランスホールを「北欧プラザ」と呼び、北欧の杜にある病院としての顔となる2層吹抜けの空間を創ります。

「北欧プラザ」は南北に展開する北欧モールと交差し、モールを中心とした各診療部門の配置がわかりやす

いよう、見通しの良いエントランスホールとして機能します。正面玄関を背に「北欧プラザ」の正面左手には、総合受付・待合・医事課、左手奥には薬剤部門、正面奥には外来用エレベーターホールが配置され、患者にとって動線が明快となるよう、関係部門が配置されています。

各部門計画

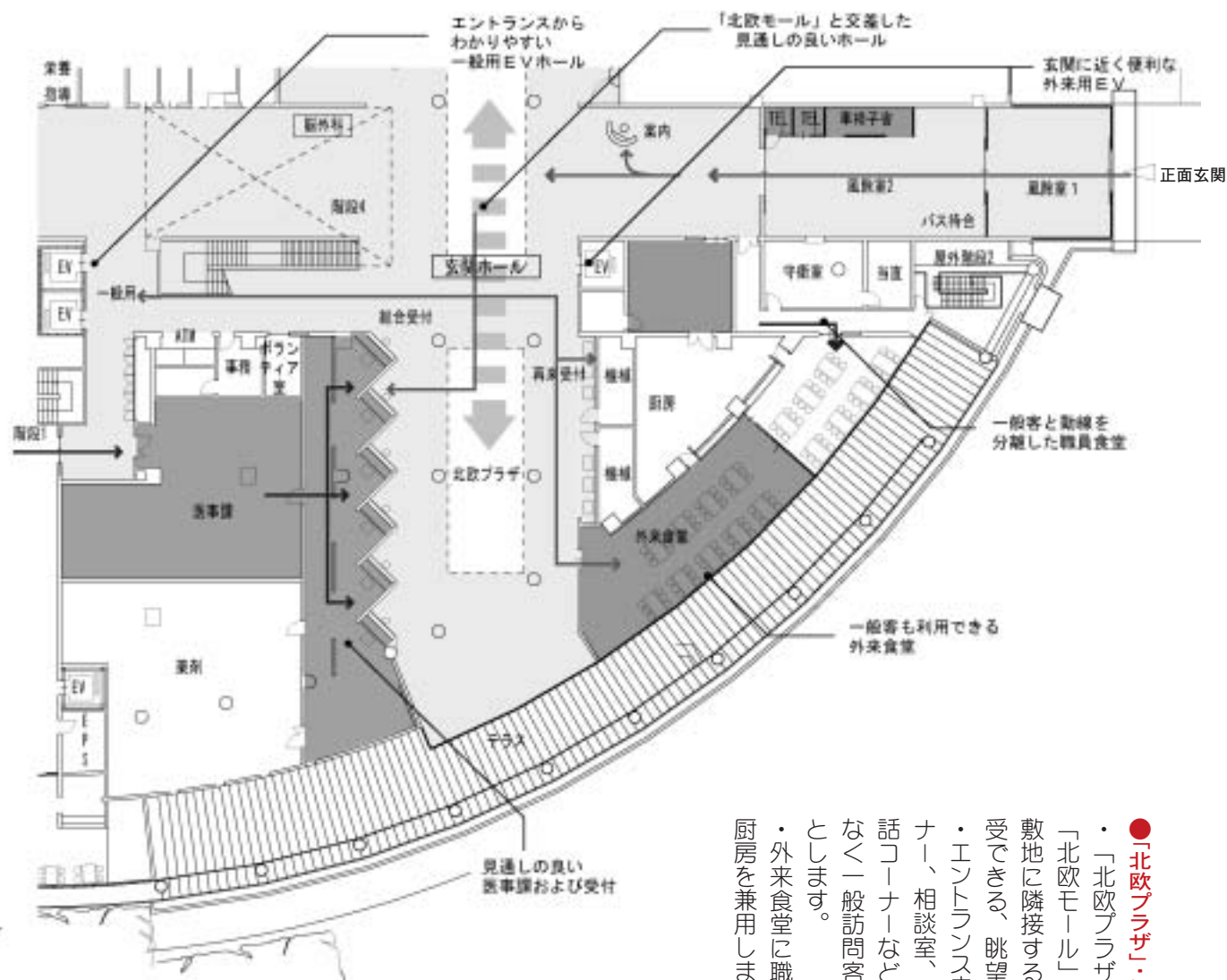
●配置と連携

・「北欧プラザ」と直行する「北欧モール」に診療部門を配置することにより、外来患者にとって部門配置が明快になります。

・正面玄関のすぐ横に外来用エレベーター、「北欧プラザ」の奥には一般用エレベーターホールを設け、外来患者や一般訪問客にわかりやすい縦動線配置とします。

・総合受付は正面玄関から分かりやすく、医事課のスタッフエリアからアクセスできる位置に配置します。
・医事課は階段室、スタッフ用エレベーターと近接させ、2階の事務管理部門と連携がとりやすくなります。

・「北欧プラザ」の東南側に外来食堂を設け、総合待合機能だけでなく、施設の顔としてのエントランスホールのにぎわい空間を創ります。



1階 エントランスホール、医事課回り

●「北欧プラザ」・総合待合・医事課の特徴

・「北欧プラザ」は南北に展開する「北欧モール」の軸線上に南へ開き、敷地に隣接する湖や豊かな自然を享受できる、眺望の良い空間とします。

・エントランスホールにはATMコーナー、相談室、車椅子スペース、電話コーナーなどを設け、患者だけでなく一般訪問客にも使いやすい施設とします。

・外来食堂に職員食堂を隣接させ、厨房を兼用します。

市営施設の

「指定管理者」を募集します

地方自治法が改正され「指定管理者制度」が導入されました。

これまで公共団体、公共の団体、地方公共団体の出資法人に限定されていた「公の施設（地方公共団体が設置している各種施設）」の管理・運営が、民間事業者やNPO法人等を含めた中から、地方公共団体が指定する「指定管理者」に委託することができるようになりました。

施設の管理運営に民間の活力を活用することで、サービスの向上やコストの縮減などが期待されます。

北秋田市では、下記のとおり6施設において「指定管理者」を募集します。

1. 施設の名称

名 称	設置の目的
障害者生活支援センター	障害者等からの相談に応じ、情報の提供や援助を行い、自立と社会参加を促進する活動の拠点としての役割を担う。
地域福祉センター	高齢者等に通所介護サービスや各種福祉サービスなどの提供や援助を行う、在宅福祉活動の拠点としての役割を担う。
サテライトステーションつづれこ	高齢者等に認知症対応型共同生活介護や通所介護事業など介護サービスの提供とともに、地域の連帯意識の高揚を図る役割を担う。
阿仁花菖蒲園※	北秋田市の観光施設として設置。
阿仁今日庵広場※	地域における農業者等住民の憩いの場とし、健康増進と地域連帯感の醸成を図るため。
大野台ハイランド体育館	勤労者及び市民の福祉と健康の増進を図り、一般利用客の利用に供する。

※阿仁花菖蒲園・阿仁今日庵広場は2施設セットが管理の条件となります。

2. 指定期間

名 称	期 間
障害者生活支援センター	平成19年4月1日から平成21年3月31日（2年間）
地域福祉センター	平成19年4月1日から平成24年3月31日（5年間）
サテライトステーションつづれこ	
阿仁花菖蒲園	平成19年4月1日から平成22年3月31日（3年間）
阿仁今日庵広場	
大野台ハイランド体育館	平成19年4月1日から平成21年3月31日（2年間）



阿仁今日庵広場



サテライトステーションつづれこ



障害者生活支援センター



大野台ハイランド体育館



阿仁花菖蒲園



地域福祉センター

3. 施設説明会の開催

名 称	開催日時	場 所	申し込み
障害者生活支援センター	平成19年1月19日（金）13:30～15:00	ウエルフェアテクノハウス鷹巣	1月16日まで
地域福祉センター	平成19年1月19日（金）15:00～16:30	北秋田市地域福祉センター	
サテライトステーションつづれこ	平成19年1月19日（金）10:30～12:00	サテライトステーションつづれこ	
阿仁花菖蒲園	平成19年1月16日（火）13:30～	阿仁支所第一会議室	1月11日まで
阿仁今日庵広場			
大野台ハイランド体育館	平成19年1月19日（金）13:30～15:00	北秋田市大野台ハイランド体育館	1月16日まで

4. 申請に必要な資格

名 称	要 件
障害者生活支援センター	北秋田市内に主たる事務所を有し、障害者自立支援法に定める相談支援事業を行う者として、秋田県知事の指定を受けている(平成19年4月1日までに指定を受ける場合を含む)こと。※原則として主たる対象者を特定していない者。
地域福祉センター	北秋田市内に事務所を有し、介護保険法に定める通所介護事業を秋田県内で営んでいる(平成19年4月1日までに営む場合を含む)こと。
サテライトステーションつづれこ	北秋田市内に事務所を有し、介護保険法に定める通所介護事業及び認知症対応型共同生活介護事業を秋田県内で営んでいる(平成19年4月1日までに営む場合を含む)こと。
阿仁花菖蒲園	秋田県内に主たる事務所を有する法人、その他の団体。
阿仁今日庵広場	
大野台ハイランド体育館	秋田県内に主たる事務所を有する法人、その他の団体。

5. 申請の手続き

（１）申 請 書 の 交 付 平成19年2月5日（月）まで希望者に交付しますので、おいでください。

（２）申請書の提出期限 平成19年2月5日（月）までに、提出してください。

名 称	配布先及び提出先・お問い合わせ
障害者生活支援センター	北秋田市福祉事務所福祉課 障害福祉担当 住所 北秋田市花園町19-1 ☎62-1113
地域福祉センター	北秋田市福祉事務所高齢者支援課 高齢福祉担当 住所 北秋田市花園町19-1 ☎62-1112
サテライトステーションつづれこ	
阿仁花菖蒲園	北秋田市阿仁支所観光振興課 住所 北秋田市阿仁銀山字下新町41-1 ☎82-2117
阿仁今日庵広場	
大野台ハイランド体育館	北秋田市合川支所産業建設課 商工観光担当 住所 北秋田市新田目字大野82-2 ☎78-2115

6. 指定管理者の選定等

（１）候補者の選定 市の条例等に基づく選考審査を経て、指定管理者の候補者を決めます。

（２）上記の「候補者」を市議会の議決をもって「指定管理者」に指名します。

Information

お知らせ

健康

母子健康手帳交付

時間 9:00～12:00 ※記入用紙があり手続き終了まで30～40分かかります。余裕をもっておいでください。

場所、期日

北秋田市保健センター ☎62-6666 1月9日(火)・22日(月)
合川保健センター ☎78-4272 1月15日(月)・29日(月)
森吉支所 ☎72-3455 1月9日(火)・22日(月)
阿仁支所 ☎82-2116 1月15日(月)

むし歯予防(フッ素イオン導入)

日時 1月16日(火) 13:30～15:00

場所 北秋田市保健センター

対象者 3歳から就学前まで

持参 母子健康手帳、タオル、歯ブラシ

お知らせ

健康相談

期日、会場は各地区保健センター

鷹巣 1月10日(水) 合川 1月15日(月)
森吉 1月19日(金) 阿仁 1月24日(水)

時間 9:30～11:30

内容 健康相談、血圧測定等

持参 健康手帳(ない方は相談時にお渡しします)

精神保健相談・老人精神保健相談及びアルコール健康相談(要予約)

期日 1月18日(木)

場所 鷹巣阿仁福祉環境部2階相談室

受付 15:00～16:00、相談時間 15:00～17:00

相談対応医師 保健所嘱託医

申し込み 鷹巣阿仁福祉環境部 ☎62-1165

マタニティ講座(中期)

日時 1月19日(金)18:00～20:00 市保健センター

1月26日(金)18:00～20:00 森吉保健センター

対象 4月～6月出産予定の方及びその家族

内容 妊婦体験、ビデオ学習、調理実習(栄養指導)

持参 母子健康手帳、筆記用具、エプロン

※1週間前までに各会場の保健センターへ申し込みください

子育てサークル(1月)

時間は10:00～11:30(キッズパークは11:40まで)

サークル名	日にち	会場	内容
キッズ・パーク	19日	北秋田市保健センター	親子で音楽リズム
めだか教室	11日	森吉保健センター	新年会(親子でゲーム)
みんなおいで	第3火	森吉地区各保育園	園開放日
親子ふれあい広場	11日	合川保健センター	新年会
	25日	〃	雪遊び
ひなたほっこの会	11日	大阿仁保育園	お店屋さんごっこ
	24日	阿仁合保育園	〃

お知らせ

新春スマイルボウリング教室

日時 1月9日(火) 10:00～

場所 阿仁ふるさと文化センター

持参 内履き等 参加対象 阿仁地区在住の小学生

◎申し込み・お問い合わせ

阿仁公民館 ☎82-2220

アルpensキー(公認インストラクターつき)無料教室

日時 1月6～9日、11～14日、20～21日

10:00～15:00

場所 阿仁スキー場 定員 20名先着順

対象 小学生1年～6年(初心者～上級者まで)

費用 リフト1日 1,000円(保険料含む)

※通年券のある方は不要

申し込み 各実施日の3日前まで

◎申し込み・お問い合わせ

NPO法人冒険の鍵クーン ☎72-3168

スキー無料講習会 初心者大歓迎!

バッジテストも行いますのでお問い合わせください。

実施日 1回目1月20日～21日、2回目3月10日～11日

場所 森吉山阿仁スキー場

集合場所 駅舎内ホール 集合時間 9:30

対象 中学生以上 募集人数 先着20人(各日)

申し込み 1回目1月17日(水) 2回目3月7日(水)まで

※ただし、定員に満たない場合は当日まで可

◎申し込み・お問い合わせ

阿仁支所観光振興課 上杉 ☎82-2117

「子どもたちの健全な育成」研修会

現実的緊急な課題「いじめ」「虐待」についての講話です。

日時 1月21日(日) 10:00～12:00

会場 合川農村環境改善センター

講話 「みんなの子宝は いま!」

講師 秋山 肇(青少年育成秋田県民会議会長)

◎お問い合わせ 合川公民館 ☎78-2114

「問題行動に対する地域における行動連携推進事業」

市教育講演会開催

日時 1月5日(金) 13:20～14:40

場所 市文化会館

演題 「子どもたちを支えるために大人ができること」

講師 CAPあきた

参加者 幼児児童生徒保護者、市立小・中学校教職員、行動連携事業関係者等※一般の方も聴講できます

申し込み 聴講される方は義務教育課へ連絡ください

◎お問い合わせ

教育委員会義務教育課 ☎62-6617

Information

お知らせ

お知らせ

①刺し子講座

日時 1月15日(月) 13:00～15:30(第1回目)
1月～3月までの全6回開催

場所 合川農村環境改善センター 婦人研修室

講師 菊地洋子さん 材料費1,000円(初回分として)

②布ぞうり講座

日時 1月19日(金) 10:00～15:00

場所 合川農村環境改善センター 婦人研修室

講師 高橋キヨ子さん 材料費500円

定員 12名(定員になり次第締め切ります)

締め切り ①1月9日(火) ②1月12日(金)

◎申し込み・お問い合わせ

合川公民館 ☎78-2114 Fax 78-2106

③韓国の家庭料理講座

日時 1月18日(木) 10:00～13:00

場所 森吉コミュニティセンター 調理実習室

講師 文 本 照 子 さん

内容 チヂミ(韓国のお好み焼き)・キムチチゲ(鍋料理)ほか

材料費 1人 1,000円程度

持参 エプロン、三角巾、筆記用具

定員 15名(定員になり次第締め切ります)

④エコクラフト「手さげカゴ」講座

日時 1月30日(火)・31日(水)の2日間
9:30～15:00

場所 森吉コミュニティセンター 創作室

講師 菅原知明さん 材料費 1,000円

定員 15名(定員になり次第締め切ります)

持参 昼食、木工用ボンド、はさみ、ものさし、洗濯はさみ20ヶ

その他 2日間かけて1つの「手さげカゴ」を作ります

申し込み ③1月15日(月) ④1月18日(木)まで

◎お問い合わせ 森吉コミュニティセンター

☎72-3259 FAX 72-3374

テニス(硬式)教室

開催日時 1月15日～3月26日の間 10回

毎週月曜日 19:00～21:00(2月12日を除く)

対象者 初心者及び初級者 参加料 1,000円

◎申し込み・お問い合わせ 北秋田テニスクラブ

事務局(市役所内)三澤忠博 ☎62-1116

鷹巣体育館 ☎62-3800

公民館

北秋田市中心公民館 ☎62-1130

【1月のロビー展】栄公民館 おしゃれ工房

1・11(木) 第30回新春交流会(鷹巣町商工会女性部主催)
16:00～19:00

13(土) 新春チャリティーダンスパーティー 18:00～21:00

合川公民館 ☎78-2114

【ロビー展】草木染めあかね会(～15日)

1・12(金) ことぶき大学新春お茶会 9:30～12:00

15(月) 刺し子講座 13:00～15:30

森吉公民館 ☎72-3259

【サロン展】絵手紙の会(4日～31日)

1・10(水) 昔のおやつ作り教室 13:30～15:30

13(土) ちびっこチャレンジクラブ 10:00～11:45

18(木) 韓国の家庭料理講座 10:00～13:00

阿仁公民館 ☎82-2220

1・9(火) スマイルボウリング教室 10:00～12:00

12(金) わんぱくクラブ(雪であそぼう) 10:00～14:00

13(土) 青少年育成市民会議 13:00～16:00

ちびっこチャレンジクラブ 9:00～12:00

17(水) 新春交流会 17:00～19:30

文化会館

1・5(金) 市教育講演会 13:20～

11(木) 映画「硫黄島からの手紙」①14:30②18:30

大人1300円(当日1500円) 学生1000円(当日1200円)

小中学生800円(当日1000円) シニア1000円均一

19(金) 新春講演会「K2の空を目指して」17:00～

20(土) おはなしでてこい 14:00～

スポーツ

1・4(木) 北秋田市消防出初め式式典 合川体育館

14(日) 新春社会人バスケットボール大会 合川体育館

21(日) 第2回北秋田市卓球大会 鷹巣体育館

新春講演会

講師 登山家 小松由佳さん

演題 『K2の空を目指して』

K2世界第2の高峰 日本人女性初登頂

日時 1月19日(金) 17:00

会場 市文化会館 ※整理券をお渡しします

◎お問い合わせ 鷹巣山岳会(伊東) ☎63-1390

秋田県議会議員一般選挙

啓発標語大募集

～あなたが作った標語が看板やTVCMなどで使われます～

応募は1人1点で県内在住の方であれば年齢は問いません。官製ハガキかメールでご応募ください。標語の他、住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を記入してください。募集期限は1月10日(水)までです。

◎お問い合わせ 〒010-8540 秋田市山王4-1-1 県選挙管理委員会事務局 ☎018-860-1145 E-Mail senkan@pref.akita.lg.jp

阿仁スキー場 北秋田市民優待プラン

営業期間＝2006/12/14～2007/3/25

◆リフト・ゴンドラ優待料金

利用期間	区分	券種	正規料金		優待料金	
			平日	土休日	平日	土休日
3月25日まで	おとな	1日券	2,800円	3,300円	2,000円	2,500円
	こども・シニア	1日券	1,800円	2,300円	1,200円	1,700円
樹氷まつり 1/13～3/4	おとな	ゴンドラ	1,500円		1,200円	
	こども	往復	750円		600円	

※こども料金は小学生、シニア料金は60歳以上。(身分証明書が必要です)

◆ご利用方法

スキー場事務所にて「氏名・電話番号」を記入していただきます。

※お申し出のない場合は料金の適用になりません。

◆お問い合わせ 阿仁スキー場 ☎82-3311

平成18年度 北秋田市文化会館自主公演事業

アマチュアバンド演奏会

冬ばん! 2007

～真冬の白熱ライブイベント～

日時：平成19年1月27日(土)

開場17:00 開演17:30

会場：北秋田市文化会館

前売300円 当日500円※高校生以下無料

市内アマチュアバンド多数出演!

総司会 大道芸人 マッキー

チケット販売：北秋田市文化会館 北秋田市中央公民館
北秋協販 日活書店 いとく鷹巣南店
森吉コミュニティセンター 阿仁公民館
合川公民館 秋北新聞

◎お問い合わせ：北秋田市文化会館 ☎62-3311

第1回北秋田市民スキー大会

日時：1月28日(日)

開会式 8:50～9:15

場所：市営薬師山スキー場

【小学生・中学生の部】 大回転／距離

【一般男子の部】

☆青年(高校生～30歳) 大回転／距離<2km>

☆成年(31歳～40歳) 大回転／距離<1km>

☆壮年1部(41歳～50歳) 大回転／距離<1km>

☆壮年2部(51歳～60歳) 大回転／距離<1km>

☆壮年3部(61歳～) 大回転／距離<1km>

【一般女子の部】

☆1部(高校生～30歳) ☆2部(31歳～40歳) ☆壮年3部(41歳～)
大回転／距離<1km>

【スノーボードの部】 男女(年齢制限なし)

【リレー】

☆小学生学校対抗男子・女子リレー (2km×4名／3名)

☆地区対抗リレー (1km×5名)

<小学生男女各1名(リレー選手を除く)・一般3名>

※地区別リレーについては、学区別のチームにて編成してください。

☆歩くスキー：競技種目出場選手以外の子供から大人まで、誰でも参加できます。(約0.5km)

☆高校生・一般の方の参加申し込みは直接鷹巣体育館へ申し込み下さい。

申し込み期日 1月17日(水) 正午まで

◎申し込み・お問い合わせ 鷹巣体育館 ☎62-3800